

報道各位

NO. 18- 000066DG

2018年9月11日

ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社

【Daijob.com 外国人ビジネスパーソンの日本語習得に関するアンケート調査】
役立った日本語習得方法、若年層は映像作品や漫画が人気 30代以上は教材や学校も上位に

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、バイリンガルのための転職・求人情報サイト Daijob.com を展開するダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:篠原 裕二、以下 Daijob)は、日本語能力がビジネスレベル以上(日本語能力試験 N2 取得以上)の外国人ビジネスパーソン 300 人に対して、「日本語習得に関するアンケート調査」を実施しました。その結果、年齢によって、最も役立ったと考える習得方法が異なることが分かりました。

【調査結果のポイント】

- ✓若年層に人気な日本語習得方法は「映画・ドラマ」、「アニメ」、「漫画」
- ✓最も役立った習得方法は4技能でそれぞれ異なる結果に、特に「書く」スキル向上には「日本の大学」が貢献
- ✓ほぼすべての職種で、最も仕事に使う技能は「話す」スキル

◆はじめに

国内で働く外国人労働者が増えている昨今、外国人の日本語習得方法問題は注目を集めています。そこで Daijob では「外国人ビジネスパーソンが日本語能力をどのような方法で身に付けたか」という疑問を明らかにすべく、一般的に日本国内でのビジネスに最低限必要といわれる「日本語能力試験 N2」以上を有する外国人ビジネスパーソンを対象に、アンケート調査を実施しました。

◆調査概要

調査期間: 2018年7月20日(金)～8月2日(木)

調査対象条件:

- ・日本国籍以外の者
- ・日本語能力ビジネスレベル以上(日本語能力試験 N2 以上)を有する者
- ・ビジネス経験がある者

有効回答数: 300名

調査方法: 「Daijob.com」を通じたインターネット調査

調査主体: ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社

◆調査結果

■若年層に人気の日本語習得方法は「映画・ドラマ」、「アニメ」、「漫画」

日本語習得方法を年齢別に見てみると、若年層は「映画・ドラマ」や「アニメ(映像)」、「漫画(本・雑誌)」と回答した割合が高い結果となりました(=図1)。一方で、30歳代後半以上の層は、「TV・ラジオ」の割合が最も高く、以下「日本語教材」や「日本の語学学校(通学型)」、「日本の大学」などが上位にランクインするなど、年齢により役立ったと考える学習方法に違いがあることが分かりました。

●図1 年齢別 利用した日本語習得方法 (複数回答)

日本語習得方法	20-24歳 (n=15)	25-29歳 (n=67)	30-34歳 (n=70)	35-39歳 (n=53)	40-49歳 (n=61)	50歳以上 (n=21)	全体 (n=287)
日本の大学	20.0%	38.8%	32.9%	34.0%	29.5%	28.6%	32.8%
海外の大学	46.7%	44.8%	38.6%	32.1%	16.4%	23.8%	33.4%
日本の語学学校(通学型)	13.3%	34.3%	28.6%	37.7%	34.4%	33.3%	32.4%
海外の語学学校(通学型)	6.7%	19.4%	15.7%	15.1%	14.8%	19.0%	16.0%
日本語学校(オンライン)	6.7%	0.0%	0.0%	1.9%	3.3%	4.8%	1.7%
日本語教材	40.0%	46.3%	34.3%	37.7%	36.1%	33.3%	38.3%
TV・ラジオ	46.7%	47.8%	37.1%	39.6%	41.0%	38.1%	41.5%
映画・ドラマ	66.7%	59.7%	47.1%	35.8%	31.1%	19.0%	43.6%
アニメ(映像)	66.7%	52.2%	38.6%	22.6%	14.8%	9.5%	33.1%
漫画(本・雑誌)	53.3%	40.3%	28.6%	18.9%	13.1%	9.5%	26.1%
ゲーム	33.3%	28.4%	21.4%	11.3%	4.9%	0.0%	16.7%
スマートフォンのアプリ	20.0%	17.9%	10.0%	11.3%	1.6%	9.5%	10.8%
友人・パートナー	40.0%	26.9%	31.4%	26.4%	34.4%	23.8%	30.0%
その他	20.0%	17.9%	12.9%	9.4%	23.0%	9.5%	15.7%

■日本の大学は「書く」スキルの向上に大きく貢献

「読む」・「聞く」・「話す」・「書く」の4技能について、それぞれ最も役立った日本語習得方法について見てみると、「読む」に対しては日本語教材、「聞く」には TV・ラジオ、「話す」には友人・パートナー、「書く」には日本の大学が、最も多いことが分かりました(=図2)。各技能で習得方法が大きく異なることから、今後日本語を学習したいと考えている外国人は、身に付けたいスキルに応じて、最適な学習方法を選択した方がよいといえそうです。

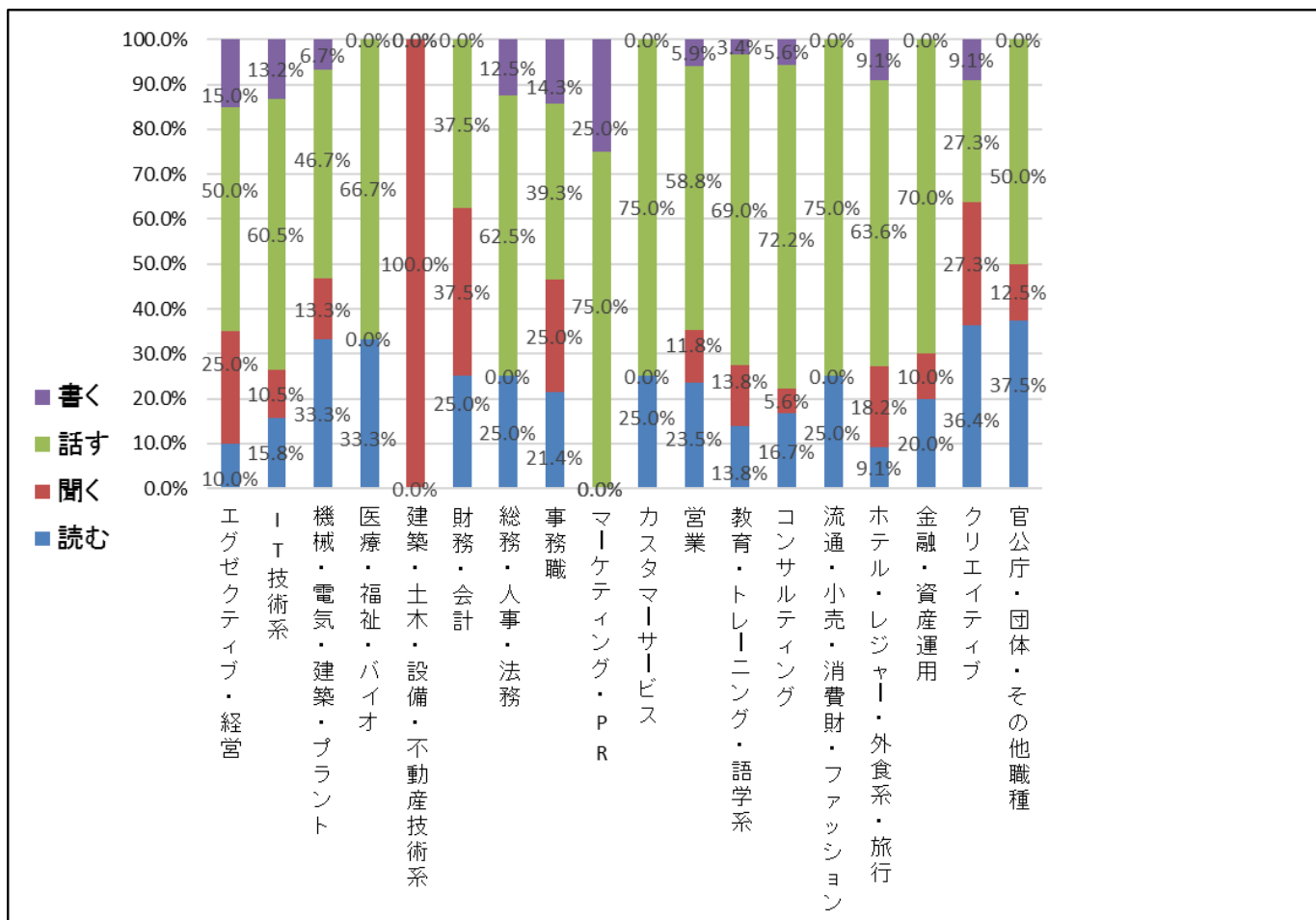
●図2 4技能別 最も役立った日本語習得方法

日本語習得方法	読む (n=275)	聞く (n=293)	話す (n=296)	書く (n=294)
日本の大学	17.5%	9.2%	11.8%	25.9%
海外の大学	8.0%	1.7%	2.7%	12.6%
日本の語学学校(通学型)	8.4%	5.1%	7.4%	14.6%
海外の語学学校(通学型)	1.8%	1.0%	1.7%	3.4%
日本語学校(オンライン)	0.4%	0.3%	1.0%	0.3%
日本語教材	25.5%	3.8%	1.4%	19.0%
TV・ラジオ	0.4%	29.4%	3.7%	0.0%
映画・ドラマ	2.5%	18.8%	2.7%	1.0%
アニメ	1.1%	8.5%	1.0%	0.0%
漫画	8.7%	0.3%	0.3%	0.0%
ゲーム	2.2%	0.7%	0.3%	0.3%
アプリ	0.4%	0.3%	0.0%	1.4%
友人・パートナー	3.6%	14.7%	57.4%	7.8%
なし	2.5%	1.0%	0.7%	3.7%
その他	17.1%	5.1%	7.8%	9.9%

■最も仕事に使う技能は「話す」スキル

職種別に最も仕事に使う技能を見てみると、3つの職種を除きいずれも「話す」スキルが重視されていることが分かりました(=図3)。

●図3 職種別 最も仕事に使う技能



■日本語学習で「量をこなすこと」を重視

日本語習得のための重要なポイントを挙げてもらったところ、「とにかく使う。量が重要」を挙げる回答が最も多く、約4割を占めました(=図4)。一方で、今年Daijobが実施した「Daijob.com 英語習得に関するアンケート調査」では、英語を習得した日本人の3割が「継続すること(忍耐&モチベーション維持)」を学習にて重視していました。

このことを踏まえると、日本人は英語を学ぶ際に「精神面」を重視していたのに対し、外国人は日本語を学ぶために「量」を重視していることが分かりました。

●図4 日本語習得のためのポイント

カテゴリー	習得のポイント	日本語(n=184):%	※ 英語(n=223):%
学ぶ動機	必然性や具体的な目的などの機会を得る事	0.0%	8.5%
	趣味、興味、欲求がきっかけで日本語が好きになること	16.8%	11.2%
学ぶスタンス	継続すること(忍耐&モチベーション維持)	12.0%	30.0%
	失敗を恐れず、恥ずかしがらず積極的に行動できること	8.7%	13.9%
習得の素質	コミュニケーション能力の土台が必要	0.0%	5.4%
	日本(異)文化の理解が必要	3.8%	2.2%
学習方法	とにかく使う。日本語(英語)は量が重要	39.7%	10.3%
	日本語(英語)を話さざるを得ない環境を得る(海外でも国内でも)	3.3%	9.4%
	目標設定と集中学習時間の確保	0.0%	4.9%
	文法等基礎学力を学ぶことが重要	15.8%	4.0%

・シェア:アンケートのフリーコメントをセグメント分けし、各セグメントを全体数で割った割合

※日本語の回答は本調査より、英語の回答は「【Daijob.com 英語習得に関するアンケート調査】最も役立つ方法「海外留学および長期滞在」は半年間を境に最多に」(2018年5月28日公表)よりそれぞれ引用

■アニメ・漫画では「ナルト」が最多

日本語を学び始めたきっかけとして「アニメ(映像)」や「漫画(本・雑誌)」を挙げた人に、その作品名を複数回答で尋ねたところ、「ナルト」(31.7%)や「ワンピース」(29.3%)、「デスノート」(27.8%)など、1990年代後半から2000年代前半に始まった作品が上位に入りました(=図5)。

●図5 どのアニメ・漫画で外国人は日本語に興味を持ったのか? (n=205、複数回答)

	アニメ・漫画名	%
1	ナルト	31.7%
2	ワンピース	29.3%
3	ドラゴンボール	28.8%
4	デスノート	27.8%
5	スラムダンク	23.4%
6	ブリーチ	19.5%
7	ドラえもん	18.5%
8	鋼の錬金術師	16.6%
9	進撃の巨人	12.7%
10	コードギアス	12.2%

◆アンケート調査結果を受けて

外国人の増加を受け、特に若年層を中心として、アニメや漫画を通じた学習方法に注目が集まる傾向は今後も続くと思われます。一方で「日本の大学」や「日本語教材」など従来の習得方法も、役立つ方法として今なお顕在です。さまざまな学習方法が増えている今日ですが、それぞれの方法には一長一短あると思われます。

Daijobでは今後も日本語習得の実態に注目するとともに、外国人労働者の日本語習得や就・転職支援により社会に貢献していきたいと考えています。

会社概要

ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社

●代表者 : 代表取締役 篠原 裕二 ●所在地 : 東京都港区赤坂1丁目7番1号 赤坂榎坂ビル 5F ●事業内容: パイリンガルに特化した就職・転職の求人広告事業、人材紹介事業、イベント事業

●資本金 : 1,000 万円 ●ホームページ URL : <https://corp.daijob.com/> ●運営サイト : <https://www.daijob.com>

■本キャンペーンに関するお問い合わせ■

ダイジョブ・グローバルリクルーティング株式会社 事業推進室 福地
TEL : 03-6682-5443 FAX : 03-6682-5485 Email : info@daijob.com

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマングループ 広報担当 土屋
TEL : 03-6846-8002 FAX : 03-6846-1220 Email : kouhou@athuman.com